

平成22年度 自動車分解整備業実態調査結果の概要について

社団法人日本自動車整備振興会連合会

この度、平成22年度の自動車分解整備業実態調査の結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

1. 目的

本調査は、自動車分解整備業の現状及び経営状況等の実態を把握し、同事業の近代化を図り、健全な発達に資する方策の基礎資料として活用することを目的として実施するものです。

2. 調査時点

平成22年6月末現在。売上高等については、平成22年6月末に最も近い決算期分。

3. 調査結果の概要（別紙参照）

道路運送車両法に規定する自動車分解整備事業者(平成22年6月末時点 91,736 事業場)を対象として調査を行いました。

平成22年度調査における総整備売上高は4年ぶりに増加し、前年度と比較すると+198億円(0.4%)の5兆4,869億円となりました。

総整備売上高は対前年度比で4年ぶりに増加しましたが、平成2～3年の売上高と同程度の水準であり、自動車整備業界を取り巻く環境は引き続き厳しく、売上高減少の基調は続いていると思われます。

さらに、整備事業場数は依然として増加傾向にあり、整備業界内の競争は一層激化するものと思われます。

- 注) 1. 専業：自動車整備業の売上高が総売上高の50%をこえる事業場
2. 兼業：兼業部門（自動車販売、部品用品販売、保険、石油販売等）の売上高が総売上高の50%以上を占める事業場（ディーラーを除く。）
3. ディーラー：自動車製造会社又は国内一手卸売販売会社と特約販売店契約を結んでいる企業の事業場
4. 自家：主として自企業が保有する車両の整備を行っている事業場

(1) 総整備売上高

業態別に前年度と比較すると、専・兼業が2億円(0.01%)、ディーラーが171億円(0.7%)、自家が25億円(1.1%)とすべての業態で増加しました。

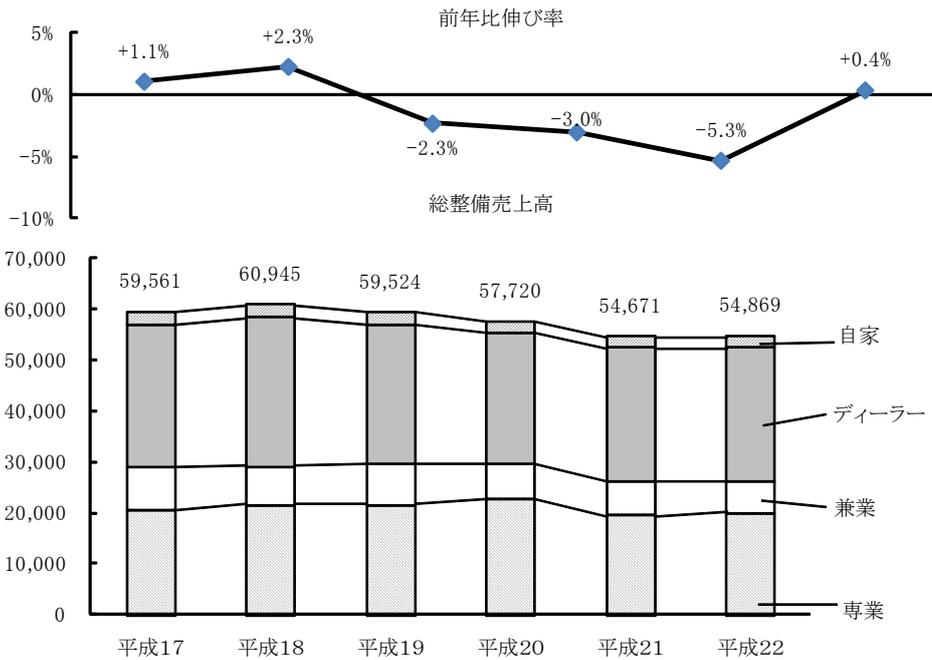
作業内容別では、「車検整備」が1.4%、「定期点検整備」が10.1%、「事故整備」が8.8%増加しましたが、「その他整備」は6.7%減少しました。

車検整備については、平成21年度がいわゆる表年に当たります。統計上は継続検査台数が前年度比23.5万台、0.7%減となっていますが、平成22年4月からの重量税減税により、3月に点検整備し4月に申請した車が相当台数あると思われます。

また、定期点検整備入庫の取組み強化による売上増(特にディーラー)などが総売上高を引き上げたものと思われます。

一方、平成21年度の前半はリーマンショックの影響が残った影響から平成20年度に引き続き景気悪化によるユーザーの維持費の抑制志向があったことが、その他整備売上の減少につながったものと考えられます。

なお、詳細の分析は3月発刊予定の平成22年度版自動車整備白書に掲載する予定です。



業態	調査年	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	22-21	22/17
専業		20,472	21,558	21,594	22,738	19,459	19,996	+537	-2.3%
		-2.8%	+5.3%	+0.2%	+5.3%	-14.4%	+2.8%		
兼業		8,404	7,539	7,997	6,932	6,844	6,309	-535	-24.9%
		+3.0%	-10.3%	+6.1%	-13.3%	-1.3%	-7.8%		
専業・兼業		28,876	29,097	29,591	29,670	26,303	26,305	+2	-8.9%
		-1.1%	+0.8%	+1.7%	+0.3%	-11.3%	+0.01%		
ディーラー		28,165	29,289	27,355	25,585	26,140	26,311	+171	-6.6%
		+3.9%	+4.0%	-6.6%	-6.5%	+2.2%	+0.7%		
自家		2,520	2,559	2,578	2,465	2,228	2,253	+25	-10.6%
		-2.8%	+1.5%	+0.7%	-4.4%	-9.6%	+1.1%		
合計		59,561	60,945	59,524	57,720	54,671	54,869	+198	-7.9%
		+1.1%	+2.3%	-2.3%	-3.0%	-5.3%	+0.4%		

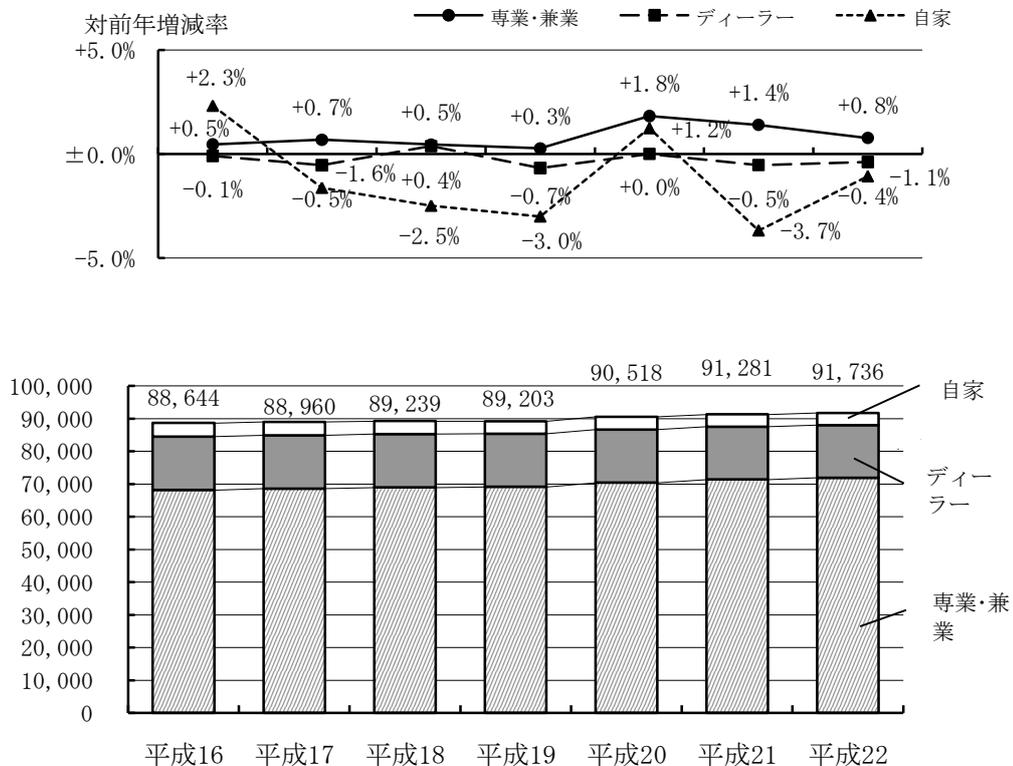
(単位・億円)

業態	作業内容	車 検 整 備			定 期 点 検 整 備				事故整備	その他整備	合計
		2年	1年	小計	1年	6ヶ月	3ヶ月	計			
専業	売上高	5,879	3,159	9,038	300	100	280	680	4,339	5,939	19,996
	増減額	+353	+162	+515	-31	-17	+46	-2	+467	-443	+537
	増減比	+6.4%	+5.4%	+6.0%	-9.4%	-14.5%	+19.7%	-0.3%	+12.1%	-6.9%	+2.8%
兼業	売上高	2,246	587	2,833	139	25	32	196	1,255	2,025	6,309
	増減額	-157	-36	-193	-32	-2	-9	-43	-25	-274	-535
	増減比	-6.5%	-5.8%	-6.4%	-18.7%	-7.4%	-22.0%	-18.0%	-2.0%	-11.9%	-7.8%
専業・兼業	売上高	8,125	3,746	11,871	439	125	312	876	5,594	7,964	26,305
	増減額	+196	+126	+322	-63	-19	+37	-45	+442	-717	+2
	増減比	+2.5%	+3.5%	+2.8%	-12.5%	-13.2%	+13.5%	-4.9%	+8.6%	-8.3%	±0.0%
ディーラー	売上高	6,999	1,131	8,130	1,710	184	210	2,104	5,946	10,131	26,311
	増減額	+124	-202	-78	+194	+79	+79	+352	+457	-560	+171
	増減比	+1.8%	-15.2%	-1.0%	+12.8%	+75.2%	+60.3%	+20.1%	+8.3%	-5.2%	+0.7%
自家	売上高	623	226	849	101	20	27	148	531	725	2,253
	増減額	+10	+40	+50	-13	-4	-4	-21	+74	-78	+25
	増減比	+1.6%	+21.5%	+6.3%	-11.4%	-16.7%	-12.9%	-12.4%	+16.2%	-9.7%	+1.1%
合計	売上高	15,747	5,103	20,850	2,250	329	549	3,128	12,071	18,820	54,869
	増減額	+330	-36	+294	+118	+56	+112	+286	+973	-1,355	+198
	増減比	+2.1%	-0.7%	+1.4%	+5.5%	+20.5%	+25.6%	+10.1%	+8.8%	-6.7%	+0.4%

(単位・億円)

(2) 事業場数

調査時点における事業場数は、91,736事業場で、前年度と比較すると455事業場(0.5%)の増加となっています。



(3) 整備関係従業員数

整備関係従業員数は570,223人で、前年度と比較すると6,165人(1.2%)の増加となっています。

(4) 整備要員数及び整備士数

整備要員数は401,038人で、前年度と比較すると4,874人(1.2%)の増加となっています。

整備士数は342,897人で、前年度と比較すると1,319人(0.4%)の減少となり、整備要員数に対する整備士数の割合(整備士保有率)は85.5%で前年度と比較すると1.4ポイントの減少となっています。

(5) 整備要員1人当り年間整備売上高

整備要員1人当り売上高(自家除く)は13,775千円で、前年度と比較すると1.0%の減少となっています。なお、業態別では以下のとおりです。

専業	9,698千円(対前年度比 0.6%減)
兼業	10,609千円(対前年度比 2.3%減)
ディーラー	22,622千円(対前年度比 0.9%減)

(6) 整備要員平均年齢

整備要員平均年齢(自家除く)は42.1歳で、前年度と比較すると0.1歳下降し、調査開始以来初めて平均年齢が対前年比で下降しました。

(7) 年間整備要員給与

年間整備要員平均給与(自家除く)は3,674千円となり、前年度と比較すると0.9%の減少となっています。

自動車整備業の概要

項目	調査年	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	22/21
1. 総整備売上高 ※ (億円)		59,561	60,945	59,524	57,720	54,671	54,869	100.4 %
うち 専 業		20,472	21,558	21,594	22,738	19,459	19,996	102.8 %
(比率、%)		(34.4)	(35.4)	(36.3)	(39.4)	(35.6)	(36.4)	
兼 業		8,404	7,539	7,997	6,932	6,844	6,309	92.2 %
(比率、%)		(14.1)	(12.4)	(13.4)	(12.0)	(12.5)	(11.5)	
ディーラー		28,165	29,289	27,355	25,585	26,140	26,311	100.7 %
(比率、%)		(47.3)	(48.1)	(46.0)	(44.3)	(47.8)	(48.0)	
自 家		2,520	2,559	2,578	2,465	2,228	2,253	101.1 %
(比率、%)		(4.2)	(4.2)	(4.3)	(4.3)	(4.1)	(4.1)	
2. 企 業 数		70,178	71,017	70,828	72,001	72,861	74,027	101.6 %
3. 事業場(工場)数		88,960	89,239	89,203	90,518	91,281	91,736	100.5 %
うち 専 業※		53,641	54,235	54,191	55,141	55,365	57,182	103.3 %
兼 業※		14,981	14,704	14,940	15,255	16,022	14,761	92.1 %
ディーラー※		16,272	16,335	16,226	16,228	16,143	16,082	99.6 %
自 家※		4,066	3,965	3,846	3,894	3,751	3,711	98.9 %
4. 指定工場数		28,472	28,685	28,708	28,916	29,066	29,115	100.2 %
5. 整備関係従業員数 ※(人)		540,823	539,398	549,464	546,574	564,058	570,223	101.1 %
6. 整備要員(工員)数 (人)		388,690	390,515	389,370	393,893	396,164	401,038	101.2 %
うち 整備士数 ※(人)		332,684	331,946	334,744	343,531	344,216	342,897	99.6 %
整備士保有率 ※(%)		85.6	85.0	86.0	87.2	86.9	85.5	—
7. 1 事業場当たり整備要員数(人)		4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	+ 0.1 人
8. 保有車両数 (3月末、千台)		78,279	78,992	79,236	79,081	78,801	78,693	99.9 %
9. 技術料(工賃)の値上率 (%)		+ 0.1	+ 0.4	+ 0.7	+ 0.5	+ 0.3	+ 1.0	—
10. 整備要員1人 当り年間整備 売上高 ※ (千円)	専 業	10,673	11,024	11,063	11,494	9,756	9,698	99.4 %
	兼 業	13,455	12,190	12,888	11,288	10,854	10,609	97.7 %
	ディーラー	24,699	25,917	24,308	22,214	22,830	22,622	99.1 %
	平 均	15,486	15,761	15,400	14,757	13,911	13,775	99.0 %
11. 整備要員 平均年令 ※(歳)	専 業	45.8	45.8	46.7	47.1	47.5	47.4	- 0.1 歳
	兼 業	41.3	41.6	42.2	42.6	43.1	42.7	- 0.4 歳
	ディーラー	31.2	31.3	31.9	32.1	32.4	32.5	+ 0.1 歳
	平 均	40.5	40.7	41.4	41.7	42.2	42.1	- 0.1 歳
12. 整備要員1人 当り年間給与 ※ (千円)	専 業	3,659	3,670	3,533	3,472	3,469	3,468	100.0 %
	兼 業	3,769	3,780	3,751	3,763	3,706	3,651	98.5 %
	ディーラー	4,178	4,193	4,271	4,135	4,119	4,050	98.3 %
	平 均	3,838	3,848	3,794	3,724	3,706	3,674	99.1 %

(注) 各項目の数値は、各年6月現在のものである。ただし、※印の数値は、各事業場の6月に最も近い決算期の数値によるものである。
なお、平成17～21年は抽出調査である。